

- 問1 日本の険しい山地において、斜面を階段状に切り開いて水田を造成している理由として、日本の地形的特徴と土地利用の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---------------------------------------|--|
| 1. 平地が少ない地形において、傾斜地に平坦な面を確保することで稲作を可能にするため。 | 2. 扇状地などの水はけが良い土地を利用して、果樹の栽培を専門的に行うため。 | 3. 広い平地を活用して、大型機械を導入した効率的な大規模農業を行うため。 | 4. 海外からの農産物の輸入を前提として、平地のすべてを住宅地や工業用地に転換するため。 |
|---|--|---------------------------------------|--|
- 問2 熱帯雨林気候において、気温の年較差（最も暑い月と最も寒い月の平均気温の差）が他の気候区分に比べて非常に小さく、一年中ほぼ一定の気温となる理由として最も適切なものを選択してください。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 低気圧が停滞し続けることで、雲が太陽の光を常に遮っているため。 | 2. 大陸の内部に位置しており、海風の影響を全く受けないため。 | 3. 一年を通じて太陽の南中高度が高く、受け取る太陽放射エネルギーの量の変化が小さいため。 | 4. 偏西風が一年中同じ方向に吹き、暖かい空気を運び続けているため。 |
|------------------------------------|---------------------------------|---|------------------------------------|
- 問3 インターネットを活用した資金調達の仕組みにおいて、従来の銀行融資と比較した際の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 政府や地方自治体がすべての資金を提供し、公共事業としてプロジェクトを遂行する点 | 2. 不特定多数の個人から小口の資金を募り、プロジェクトへの共感や応援を背景に資金が集まる点 | 3. 特定の金融機関による厳格な審査を経て、土地などの担保を条件に資金を借り入れる点 | 4. 専門の投資会社が将来性の高い企業に対してのみ、経営権と引き換えに巨額の出資を行う点 |
|--|--|--|--|
- 問4 世界の一部の地域において、国内総生産（GDP）が増加し、人口も大幅に増えている一方で、一人あたりの利用可能な水量が減少している傾向が見られるとき、その地域で発生している現象と背景の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 人口増加や産業の発展を背景とした、深刻な水不足の発生 | 2. 人口減少と産業の衰退を背景とした、水需要の大幅な低下 | 3. 環境保護活動の活発化を背景とした、未開発の水資源の増加 | 4. 経済成長による生活の質の向上を背景とした、水資源の余剰 |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
- 問5 兵庫県の伝統的工芸品である播州そろばんの生産現場では、かつては「杓」「ひご」「玉」などの製造工程を別々の職人が担う生産体制が一般的でした。しかし、近年は職人の高齢化や減少により、技術の継承が困難になっています。こうした課題を解決するために取り組まれている、若手職人による技術継承のあり方として最も適切なものを選択してください。 (2023年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 分業化された4つの工程を1つに統合し、特別な技術がなくても短期間で製造できる仕組みを作る。 | 2. 熟練職人の技術をデータ化し、国内での製造を廃止して海外の安価な労働力にすべて委託する。 | 3. すべての製造工程を機械化することで、職人の手作業を排除し、大量生産が可能な体制に移行する。 | 4. 一人の若手職人が複数の工程を習得することで、職人が減少しても製品全体を完成させられる体制を整える。 |
|--|--|--|--|
- 問6 国際協力のあり方のうち、現地の人々の「自立」を促すための支援活動として、適切な説明を選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 食料生産を海外の専門家にすべて任せ、現地の人々は別の産業に従事させる活動。 | 2. 食料が不足している地域に対し、加工済みの食料を継続的に送り届ける活動。 | 3. 現地の労働力を安く雇い、先進国向けの安価な工業製品を作る工場を建設する活動。 | 4. 現地の気候や環境に適した農作物の栽培技術を伝え、生産性を向上させる活動。 |
|--|--|---|---|
- 問7 人工知能（AI）を活用した新たな公共交通システムは、従来の路線バスと比較して利用者の利便性が大きく向上しています。利用者の予約状況に応じて運行ルートを変動させるこのシステムの仕組みについて、正しい説明はどれか、次の中から選びなさい。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. あらかじめ設定された時刻表に基づき、特定の停留所を順番に巡回することで、予約なしでも利用できる定時運行を行う。 | 2. 路上のどこでも自由に乗り降りできる仕組みを採用し、人工知能が車両の現在位置を常に周辺住民のスマートフォンへ通知し続ける。 | 3. 大型の車両を用いて、利用者の多い主要な駅や公共施設の間のみを最短距離で往復し、待ち時間を一律5分以内に短縮する。 | 4. 利用者が希望する時刻を予約することで、人工知能が複数の予約を組み合わせて最適なルートを導き出し、自宅近くの仮想バス停などを経由して運行する。 |
|--|---|---|---|
- 問8 江戸時代の岡山藩における山林管理の考え方において、森林が持つ「保水力」という機能が洪水防止にどのように役立つと説明されていますか。その自然の仕組みとして正しいものを選びなさい。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 樹木の根が地下深くの岩盤を砕き、雨水を地下深層へと直接流し込むことで、川に流れる水の量を減らす仕組み | 2. 山に生える草木が川の水を逆流させて山頂へ押し上げることで、下流へ流れる水の勢いを弱める仕組み | 3. 生い茂った樹木の葉が雨水をすべて受け止め、地面に一滴も落とさないことで、地表の浸食を完全に遮断する仕組み | 4. 山林の土壌が雨水を一時的に蓄え、時間をかけて少しずつ川へ流し出すことで、河川の急激な増水を防ぐ仕組み |
|---|---|---|---|
- 問9 弥生時代、稲作が西日本から東日本へと普及して食糧の蓄えができるようになると、各地で土地や水をめぐる争いが起こり、小さな国々が誕生しました。こうした中、倭の奴国の王が中国の王朝へ使いを送った目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 鉄製農具や須恵器の製作技術を独占し、縄文時代から続く狩猟・採集の生活をより豊かにしようとした。 | 2. 巨大な前方後円墳を築造するための最新技術を導入し、日本列島全体の統一を早急に成し遂げようとした。 | 3. 土偶を用いた独自の祭祀を中国に認めてもらうことで、大陸での宗教的な影響力を拡大しようとした。 | 4. 中国の後漢の光武帝から金印を授かることで、自らの支配の正当性を背景に権力を強めようとした。 |
|--|---|---|--|
- 問10 日本において国民が直接政治に参加する権利には様々なものがありますが、そのうち「憲法改正のための国民投票」の説明として適切なものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|--|---------------------------------|
| 1. 国会が示した改正案に対し、主権者が直接その賛否を判断する仕組み | 2. 特定の裁判官が職務にふさわしいかを判断し、辞めさせるかどうかを決定する仕組み | 3. 内閣総理大臣を指名するために、国民が候補者の中から直接一人を選ぶ仕組み | 4. 衆議院が解散された際に、国民が次の代表者を選出する仕組み |
|------------------------------------|---|--|---------------------------------|
- 問11 明治維新後、欧米の文化や技術が積極的に取り入れられ、それまでの伝統的な生活様式が急速に変化した現象を何といいますか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富国強兵 | 2. 殖産興業 | 3. 文明開化 | 4. 版籍奉還 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 平地が少ない地形において、傾斜地に平坦な面を確保することで稲作を可能にするため。	日本は国土の約4分の3が山地・丘陵地であり、大規模な稲作に適した平地が限られています。そのため、山間部などの傾斜地であっても、斜面を水平に整える土地利用の工夫を凝らすことで、貴重な食料生産の場を確保してきました。
問2	答え 3 一年を通じて太陽の南中高度が高く、受け取る太陽放射エネルギーの量の変化が小さいため。	赤道付近では、地球の公転に関わらず一年中太陽光がほぼ真上から降り注ぎます。中緯度や高緯度の地域のように季節によって太陽の高さ（南中高度）が大きく変わることがないため、地表面が受けるエネルギー量が一定に保たれ、結果として月平均気温の変動が極めて小さくなります。
問3	答え 2 不特定多数の個人から小口の資金を募り、プロジェクトへの共感や応援を背景に資金が集まる点	従来の銀行融資は、銀行という特定の金融機関から担保や信用を基に資金を借りますが、クラウドファンディングはインターネットを通じて広く一般の人々から資金を募ります。資金の提供を受けるだけでなく、活動報告や応援メッセージといったコミュニケーションを通じて、提案者と支援者が直接つながることができる点が、情報化社会における経済活動の大きな特徴です。
問4	答え 1 人口増加や産業の発展を背景とした、深刻な水不足の発生	人口が急増し、経済成長に伴って産業が発展すると、社会全体で必要とされる水の量が爆発的に増えます。このように、需要の伸びが自然界から得られる水資源の供給力を上回ることで、一人あたりの利用可能な水量が減り、生活や経済活動に支障をきたす水不足の状態となります。特にアフリカなどの地域では、ヨーロッパなどの先進地域と比較して、この傾向が顕著に現れています。
問5	答え 4 一人の若手職人が複数の工程を習得することで、職人が減少しても製品全体を完成させられる体制を整える。	播州そろばんなどの伝統産業は、本来、高度な専門技術を要する「分業」によって支えられてきました。しかし、後継者不足が深刻化すると、特定の工程を担う職人がいなくなるだけで製品全体が作れなくなるリスクが生じます。そのため、現在の若手職人は複数の工程を習得する「多工程」の技術習熟を目指し、少ない人数でも伝統の技術を次世代へつなげようとしています。
問6	答え 4 現地の気候や環境に適した農作物の栽培技術を伝え、生産性を向上させる活動。	国際社会における自立支援とは、知識や技術を移転することによって、現地の社会が自力で課題を解決できるように促すことを指します。単に物資を与えるだけの支援では、依存を強めてしまう恐れがあるため、教育や技術研修を通じて、持続可能な食料生産体制を築くことが重視されています。これには、現地の環境に適した品種の選定や、効果的な灌漑技術の普及などが含まれます。
問7	答え 4 利用者が希望する時刻を予約することで、人工知能が複数の予約を組み合わせで最適なルートを導き出し、自宅近くの仮想バス停などを経由して運行する。	AIオンデマンド交通と呼ばれるこのシステムは、従来の「定時・定路線」のバスとは異なり、利用者の予約（デマンド）に応じて人工知能がリアルタイムで運行計画を作成します。地図上の特定の地点を「仮想バス停」として設定し、利用者の希望時刻に合わせた効率的なピックアップが可能になるため、過疎地や高齢者の移動手段として期待されています。決まった経路を走る無駄を省きつつ、利用者のニーズに柔軟に応える点が最大の特徴です。
問8	答え 4 山林の土壌が雨水を一時的に蓄え、時間をかけて少しずつ川へ流し出すことで、河川の急激な増水を防ぐ仕組み	山に木や草が豊富にあると、その根や腐葉土がスポンジのような役割を果たし、降った雨を一時的に蓄えることができます。これを「保水力」と呼びます。保水力が高い森林は、雨水を一度に川へ流さず、時間をかけてゆっくりと供給するため、大雨が降っても下流で急激な洪水が起きにくくなります。江戸時代の学者たちは、この自然の因果関係を理解し、治水に役立てようしました。
問9	答え 4 中国の後漢の光武帝から金印を授かることで、自らの支配の正当性を背景に権力を強めようとした。	弥生時代の日本では、稲作の普及に伴って貧富の差や対立が生まれ、各地に小国が形成されました。1世紀の57年、倭の奴国の王は中国（後漢）の光武帝に使者を送り、「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けられました。これは、当時文明の進んでいた中国の皇帝に認められることで、他の小国に対する優位性を保ち、自らの支配権を強化する狙いがありました。選択肢にある鉄製農具や須恵器の普及、前方後円墳の築造は後の時代の特徴であり、土偶は縄文時代の文化です。
問10	答え 1 国会が示した改正案に対し、主権者が直接その賛否を判断する仕組み	憲法改正の国民投票は、国会による発議を受けた後、国民が直接その内容の是非を判断するものです。内閣総理大臣の指名は国会議員の選挙によって行われる間接民主制の形をとっています。また、衆議院の解散に伴うものは選挙であり、裁判官の適否を問うものは国民審査と呼ばれ、これらは憲法改正の国民投票とは異なる制度です。
問11	答え 3 文明開化	明治時代初期、政府の近代化政策に呼応して、人々の生活や意識が西洋化していった現象を指します。ザンギリ頭や洋服の着用、太陽暦の採用など、社会のあらゆる面で「旧習を打破し、西洋に追いつこう」とする動きが見られました。